

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1058	(H.25)No.	1058
-----------	------	-----------	------

事務事業名	子ども条例推進事業		
担当部局名	子ども部	担当室名	子ども家庭室
		室長名	田中 康生

会計区分	一般会計	事業コード	191601
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	子ども条例推進事業	
項	児童福祉費	(小事業名)	
目	児童福祉総務費	子ども条例推進事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	市民、行政、事業者などの役割を明確にしなが、子どもの権利の保障と救済を図り、総合的な子育て支援と青少年の健全育成に資する。
事業内容	子どもの権利にかかる施策を総合的に推進し、子どもの権利保障と青少年の健全な育成を図るための名張市子ども条例に基づく基本計画を20年度策定。基本計画に基づき、子どもの権利の保障と救済を図るとともに、権利週間事業、子ども会議など、「子どもの支援事業」の積極的な展開を図る。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの権利救済委員会3回</li> <li>子ども権利委員会4回</li> <li>子ども健全育成推進本部1回</li> <li>子ども条例啓発活動(講演会、企業・地域への啓発活動)</li> <li>「新しい公」委託事業(ばりっ子会議6回、ばりっ子ひろば)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの権利救済委員会5回</li> <li>子ども権利委員会5回</li> <li>子ども健全育成推進本部1回</li> <li>子ども条例啓発活動(講演会、企業・地域への啓発活動)</li> <li>「新しい公」委託事業(ばりっ子会議6回、ばりっ子ひろば)</li> </ul>	名張市子ども条例に基づく基本計画「ばりっ子すくすく計画」の推進	名張市子ども条例に基づく基本計画「ばりっ子すくすく計画」の推進	名張市子ども条例に基づく基本計画「ばりっ子すくすく計画」の推進

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	727千円	996千円	996千円	996千円	996千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 727	996	996	996	996
人工数					
職員	0.40人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人
臨時職員等	0.72人	0.68人	0.68人	0.68人	0.68人
②概算人件費	(0千円) 4,264千円	4,956千円	4,956千円	4,956千円	4,956千円
①+②総事業費	(0千円) 4,991千円	5,952千円	5,952千円	5,952千円	5,952千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
初の試みとして、地域組織づくりを通じ、地域において子ども条例の啓発活動を行った。また、子ども権利週間の期間中に、休日・時間外に子ども相談窓口を開設し、相談電話の通話無料サービスを導入した。子ども自身が相談しやすい体制に取り組んでいく必要がある。	子どもの権利救済委員を交えたケース検討会を開催し相談業務を充実させる。子ども相談室のカードや新たな啓発物品の配布、周知を進めるとともに、子ども相談室の相談電話を子ども自身が相談しやすいよう子ども専用相談無料電話「ばりっ子ほっとライン」を開設する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	行動計画の見直しのためのアンケート調査を実施し、施策の基本方針の達成に向けた取り組みを推し進めている。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	啓発活動を、地域づくり組織を通じ、地域へ子ども条例啓発活動を継続的なものとし、広げていきたい。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 ばりっ子すくすく計画
平成24年4月から平成27年3月までのばりっ子すくすく計画(第二次)を策定し、見直しと検討を繰り返しながら、名張市の子どもの健全育成のための事業を推進する。	